

		<b>)</b>	ተ <u>፡</u>	三 竹	- 概		ų•*	•		n 元	٦.		: <del>루</del> 스	· 作力	走	』。。 大	: *			į.				-2814-j-	3			部			声	月		,, A		:丁 <u>·</u> ~	Ħ	六月	<u>~</u> -			ئر			可思	加爾爾	부르	37		131	٠.	7
三年期が出版では第二帝四代一沙区村。東京第50月間の選挙	自己就可早中人为中市的分開在沙委员等是十三日午前十年国	元井誠一郎が高さな市會の委任の主要を勝場。佐本一の一切の主後藤明皇市長の三推理	照償安員任命   後藤男承諾子	一言ではは、一言では、一言では、一言では、一言では、一言では、一言では、一言では	株式會社々債四百萬関合計   株式會社々債四百萬関合計	    一十九百餘萬圓叫 贝藏道國在    一十九百餘萬圓叫 贝藏道國在	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	中一里世名手丁	攻炎員の早披命可以十十二十	一川殿、の角米信号一石三十五四以下の七寶却でとえる禁止	云	受會斗派作者質		章公宮で奥母引本件ob本年五月十九日の   且輸入解禁の名及の   竹報忌労特が   許可曇っ金杖   外酸化石灰乳輸入会 禁止すい旨	は州政府モ・	豪 州 唆 化 石 灰 麟	为(1)	お天津で	北京內閣動搖說		支	当中(華盛順十一日変に)	一言明のは		明十一日發軍)	法宣審議	では一大人気は一人の一人の一人では一人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	化け攻交員  十貴盤	资源了925年期的上本还是92次属2000多年之(列山叶十二年 <b>政</b> )	人の歐米列環以外至早可選出さの可で中立 主張での本會議の一人の歐米列環以外至早可選出さの可で中立 主張での本會議の	伯刺爾、及希臘34選川名・交渉委員の協議。結果理事會委員のモ主張会貫徹で・父母书・支那主席全權顧維鈞氏七四班牙、白耳義、	十一日國際問題總濟本會議で另立那是聯盟理事會の加入列を司事見到。其一年のカノファイン	層とは本一二号号和	額全權 上長 其 敵	· 多 <b>达</b> 中、	一世月年耳巧戔	電)	8		<b>数</b>	\$P\$		よりも世界	調印		登号の道を置いては、(会教子)を	き擴張布告さいり如此を手段や秩序의復	2所如司發展で田英國之天戒殿合의內容2間与前の東での名後の別題の財政	で瀬弁義引沈い中介後 引え 接げ比 受 可改	1	歐 米 情 報	
豆多浴」不穏を単言定で工米減ら	力の不ら本総督のと何等規約四	文佛兩師を此際理事會が英佛兩師を此際理事會が	立思惟い一日如何而同氏의行動に四種語のリッチ文氏等呼意思が確認与結果しみでは、職盟の共命言を同文氏等の意思が確認を持続していません。	加京区中中今回의廣東則のMAの動かの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	于 19 三 叶 三 孫文氏司對方。中 18 三 18	三元來民黨係のオルモュ主唱を受ける日本曾の権限	「統洪伊氏,最近廣東の星前往(三)有後者関リビの行的且の引号が上海の強居で、「1号得ち、中山的	「宜乎早晩川州融和号至上観測」要求が依ちは何時にと互相間当勢力競争の不過で、盟總領と加盟戦士	三年 で田規約第三條書・初(一)二九八十四の	が一般修士の関すると	が見ば今簸弄で以暗流量器 のとは今簸弄で以暗流量器 のとしば際間の	側の一、変別が見る中心ので	雲山三派三路立内閣の云・舊軍 聯盟規	展東派の中間を対り即 規約修正明	国陳烱明、海軍湯廷光의兩氏と「見取」「巡上」「終出る系統所以とは南流の立城」	登り	文式号内務係文、外企與任芳、財を外亡日中終了ではとい	   至でと		有化元一维子 京畿道郡府《在 <b>室道許</b> 聲	御君口言作での公布客での日で日本には、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	三郎に言推薦での七回近中の一京後道部議	快呈京都原岡大俣景装が荒木寅一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	學士会員推薦しいの長職中のロリ人間を出	日司(紹育九日發生) ・ 古五丸山事務官の参集では ・ 京五丸山事務官の参集では ・ 京五丸山事務官の参集では	職法計算法を記言言言言を入れる人で決ちら十四日午前の三部法計算法を記言言言言を入れる人で決ちら十四日午前の三部法計算法	<b>『ヨー『日本日』 「日本日」 「日本日」 「日本日」 「日本日」 「日本日」 「後</b>	マ(東京儿) 一人冷人 一人人人 一人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	一会調理引続さい近日婦門を中日	東京の音楽学会会 	てより、「東京電」」上記の旨書観下の打造で	「人を後聞任室司の司司司」「選出の職権で、川言」「非工の東京登出」」の途中「阪の暫」自の對すら水野政務總監の御	滯京中5窟窿川鮮約村6千五二世世世子可幸県大学者 才上自己任其一政務総監正	精督の打定で次中日中	一名語中のとは、そ名外のカチ科(四日水野政務總監の記集刊)の語のとは、そ名外のカチ科(四日水野政務總監の記集)の人の対象	受   大皇陛下 写 早 ら 御 は 品 に に に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に に に 。 に に 。	文人間形に発言的以外等をは支 ことによる 「同じ」という事業二部以内地目變換二朗五分 陸軍大學の御入學ではの對系統「行いく」を持つ、「特別人」という。	时里今腊切以一的左子以为曹城。李王兴下 <b>视</b> 布盖三只写同法当内容。径深水 李王兴下 <b>视</b>	八金	一右の脳が補助金交付規定会改正、北統一の日今困難の階をプー各共補助金を交付をガミ呂結果、妲此を事質の現出書の至り	9]產米增加引土以事業的對daoplesoL期可注目發出等荷可轉擎府到方針。看江南省內新	是滅大支工水利組合建設開墾監形勢豆と或ら舊安徽系习と補給の對社補印金の今间生殖局流力療道で中可服立力の目	合の依然機関で	7間を事務が従來内務局第二課でこれ一條件以前に将水水利組合事務情報以当で9年、後	規定改正 東京和教養	水利組合補助 方翼立取消八号 新星版	五方四子(東京位) 新北坂一角の中半年の日子(東京位) 東京位) 東京位 東京位 東京位 東京 一角北 安内 東京 一名 大田 東京 一名	一個でゆと日市介観上側島氏後藤侍職で河号矢で中で原首相三時間で立義力で기番佐不進不退의態度養取を中形	年官即長師で男子の変員のでは、以不利で別会の見以今のと解文機はの豆味館では一同ので、ない能機無軍、の是以外のと	お頼の動きの床次、相互此等で土此の一意味要延三二前面の治療の各州島で重量的経さる で四哥山喰像で写此が容易	対床次内相斜台見で立刻必此際氏が雲南軍を握さ立度随至着手を突と引一局の管理機上の最前所行列不能で列立を率	
人 21日夜亞爾烈丁代表芝聯盟 25	では、 はでは、 はでは、 では、 では、 では、 では、 では、	覆さら水比震時別変員は対形活例上等助議量提出するメリコ議長、停止の攻撃を1	別の不 規定を聯盟当中心規約の今此 足を の行れを 第一後とか 監督の 第二代名字 反撃で エ	10多日(19) 茶三川盟、料質上、米米・マンド、12年他(19) 茶三川盟、州で、中(大規約、甲)加奈陀・東京(一)、五年の「最高の、明報的の」でストラン・ディー(一)。 ユーザー	までは、20mmの対象値回答をは 終さのと写	「大学」には、「大学」では、「大学」には、「大学」には、「大学」では、「いきいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	公果で、豆香配のガイン一種、味中の決議。一下旬日本以上の一部の侵略の深でい此意情神的の一端盟諸の	<b>这</b> 你	場が、	の現場ではは、日本のでのできない。	를 에 ( <u>서 — </u> )	では 後規約で正特別委員會書 する。	北欧三頭の提出を規約修正案同時第十段	情機が8年由是三二日本會議の今三世の思い。	収支後徐々可規約会改すの「日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一日本の一	選成正可が同時で旅客輸送可買	等除 客車編成改正 時刻の「内登金らた」「日刊 明子が、『語記さると	施通混合列車と午後四十二万分によっている。	「一元分の呈立立有大門競盗川行直」という。「候補」合列車は釜山競争午後二時三十一月組合役員	午後一時五十分南大門行直通混 トニリチャの人が可幾牙者のロスタリア 記組合うい	1月の「日本大田直通列車三十一時歳中の日本大田直通列車三十一時歳中の日本大田直通列車三十一時歳中の日本	「天行直通列車量十一時二十分9」による場合では、一年で18年1日の東京の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	大用  時五十分發音九時四十分發上的  Q從可作的  電據  円於大門醫養院行急行列中於九一計速成可付	・何事(お南大門驛着三十分)「見る人」「曾の所識を一訪問して前プザヨークをである」「「の人工や」	一並の子前に非立上子後川日ロオキ場の対し生に、一部の子第一釜山午前十八發特別列車、蒋川のお	<u> </u>	「日午の同時の改正日中という」で渡号の滑い記目直通すが見らい中へ線列車時刻。京東市場の	來		可引言导引	開城郡 岡本豊吉	長満郡 劉海林	坡州郡 金在聲(大三) 下	植(1117)目的含	上三	すらい。	100 水原株 特相原 (	後男	水道	多声系	脚建	以 <b>水</b> ź	还 # 1	1000年の一本では(一七) さい極力待が高い。	がない。本名の一を記しています。「「「」」という。「「「」」という。「「「」」という。「「」」という。「「」」という。「「」」という。「「」」という。「「」」という。「「」」という。「「」」という。「「」	引舞・権川郡・李海冽(四八) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		有以 一种分類學 張然哲(MII) 一等車一桶式으로 宋道殿 「三海道一等車」	<b>対立 唐州郡 李胤縕 「二八」 要定改正会</b>	候人 高層部林宗相(五一點)今間旅客列 顧別者引氏名品加左支崎時 全期を라ユ	
2000年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	を受けている。 リンゴートに受ける からない からい からい からい かんしょう はい かん	更可立不利益可平丘長波及全見の州司段十又英四十分に欧洲以外의加盟、得利夫でや小國大國의確熱である。 いき名 種舎 (全技の) あまり 私ご 逆にさいご	河常島州州を各重する受力を引支斗首治を計せ、助え ひり お果っぱり 立波陶学コ、今三叶二等三明昭の寛が著仕らら、東の電話での諸威が英國を一明昭の『明明の『明明の『明明の『明明の『明明の『明明の『明明の『明明の『明明の『	辞記   大州語コシュ   友川孝司5   作成にも時代   代表三十 乳氏   5   此8   天日ユ父英佛의結束   5   知信	『好年各 其一回 式開催   國對歐洲外加盟國間の門抗。『東河通 曽交通』三二共問題書中心。三で。 欲洲	『才文郎・後巻』は、月月貢養マルムミアド文化で、不會議で第一委員は、小國叫大國間の確然会見で、化でフラス定で受力で、和ので思えが修正会中心の	指すり是映画では、二十重単語を見りを日本での名は年一回九月9第一月「斯司十二十上旬98時での名」以行表の反響を不挑す。一一ノノ目2十七十七十七十七十七十七十七十七十七十七十七十七十十七十十七十十七十十七十十七	帯タ	我用的問題 東京学不得客のみと失識物に	竟五	に発生する。 「「「「「「「「「「「」」」」」「「「「「「」」」」「「「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」「	図の横続の憤慨で立か、四階級合族大き中で英佛則37共者外反対の写英本 限確定案 言お譲いのとい理事	三、後長は三班事、外帰盟総督の附入と第一名は、第二人の開発を持ています。	Fと記述り 24 7月7 トロストでは、「こことは、「ない」には、「日本経過であって、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」と、「日本経過である」というでは、「日本経過である。「日本経過である」というでは、「日本経過である。「日本経過である」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過であった。」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過であった。」というでは、「日本経過である」というでは、「日本経過では、日本のは、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本経過では、日本はは、日本経過では、日本のは、日本はは、日本はは、日本のはは、日本はは、日本はは、日本はは、日	コローケーでどく 長三 こぎずぎ りこのコユーケル・出側然丁 3例5 依と司 1号の 三十名 に才前言 全取消を	中野の、秘密、보리비 の豆意外의展開着見る才以表生拒絕 三通告言述の五   青鮮才稍可放烈习調言帶では	上で豆市場の分成立を一少で豆一般の閑散○八本旬の	体券可貸付の一提供金 年到現象20年末商用住還可を「株置準備では「五貨」移動り亦顯著対果で五役では	00℃受渡暑周滑列すプロ市祝の無券星因すら季節短さ2億分世寶貨物件中。米穀의荷服の依然可如意対星	の一日では、1911年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	※三、旦日市別盟上列 鮮鐵上旬成績 で列星でユー 鮮鐵上旬成績	日川當分間京城現株信 十五日早时開業を中日中で見り組合の女も王林 そし三四丁 巻記 一緒でして	RECURPMENT TO THE STATE OF THE		いった。 これのでは、 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	一般以上の株式会の受楽一萬噺等の中日日	七寸比量別なすすけ  摘出す四季天大豆一萬五千啊   対別豆資本金百萬四  萬噸を果すガヨユ其他一萬噸	『別ップ為で呼信託機』其次七大連의大豆七萬噸小遊(対)の市場取引株 M   貫立千陣堡エブ一貫子千町の	渡還門滑別を立対   9 丘長春の三萬五千順奉天の	旧合文と 其自位置占をモスの石炭マー	陳	【田常太氏가上京でゆ   門の    萬噸の比で巴耳懸隔でて町崎鶴太郎円外元山  到着噸数の合計の匹敵でゆ南	二城	線球陳情	でフの努力をいるの物質	ででいる	泉代一点,八順の減少回外中日中	協議會と「与前旬末51比豆里」「千五百日間の多共」八順計一萬二千八百八十九	四百五十一噸北行四千四百一本月上旬末鮮鐵在貨が向行	解散防止一鮮鐵滯貨減少	PE PS(中国中 でS(中国中	「明十六日午後三時南」四百八十一間四十一録の御収里間3段暗7全句料 六間三十六段8 数での上面ナ	対る。同の對き海額八萬四千五百七千年、別の対き海額八萬四千五百七千年	国主域 荷州州 M東洋頂比斯六丁二十一合品九割八分六厘量示河五仁	通의政等의努力を中国での徴収冷観三十九萬ヶ子	等版字包含計 中斯阿二百三十四個九十八邊。 很知是我和一萬八千百四個的對意調,這個	F 2 生・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一	의 SI 一种容单 의 增結 一京 一下 一	増加での旅客待遇型 中七号数日内の成立重の書台で量連結でユ且激遣三 9仲買人当出資の由った成立	線窓行列車の優良を一五合会加算では等の共中層書行書可以引かの依ち一件買人の株券当平均値格の一つ	中川和成の野草の水 の便宜番與宮町還元峰所全の 機道局の対区調査ト 費賞の限さい仲貴人のブピ製に	
当然一故民國際軍隊派遣の抗議の一を司引	が中、事會の對きの以上一般投票の一十三日 の中、事會の對きの以上一般投票の一十三日	■質(含《九川引△小川小三藤盟里 ~日下降で上大・号列レ早三三及芬昭加盟さぶ、中十四年十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四		内元皮 『日荃夫所児 見自のヱヘいーの日司 朝	3件。本合議の報告事事の門委員會 軍備	「食」「行事件会可決▲七川叫事會可」▲菱田即の一十六條の依今の經濟川鎖量嚴	▲大口第六《員會四勞働局豫算》의豫	會議 二千九十五萬法(其	ープの氏 養雨 窓間題でいる。	》。	→ から加盟を可決 ◆本行職 毎 第五委員会	「分大斗」では、「大斗」を開発をできます。	3機と下世派は関する経過意志は計 一般第一次の中	で的果然是永久可繼續で呼發展製の質問		交   係光明	經 可 骅得 多者 男一十萬一千三百五二、例年7	左  早日語를解す  七者量調査すり  一、支  春度  例   大正八年十二月末現在鄭鮮人の  考究で召回	[S] 朝鮮人  語稍解數   o·炎目中全	○日日日 ・ 一般遺跡を対き開放する。 一般で工特別	豆本二十一川早司普通驛の豆定の豆職移川	客日乘降三相當司增加日民公司司全無支班可見及各門及各班支班	今平均炭礦緑美林聯の流・簡易驛上金의回の	後行のことのコロコーラーを大力の	同地米豆中リ所と同行を指定銀 錦糸布僧校	産業担分二川安与河間業中共引き込ら日本一一一一一年 指一定一銀 行二一要フ有きる	高 ・ 又 コーニー ・ 取極高力増	五、中田夜時日の未定の文官子來二季の荷勤の中、新学報沙では、近日東上達らの可吹る出種	段落当見喜貌樣包	動於亡言,可用語問題之不久利一 B 特討中旬 多大庭軍司令官。D 著任以來呈十分 著与 見 表	軍司令官東上期 黎可遊煙	高されている。 11700 1170 1170 1170 1170 1170 1170 11	解 産業鐵道岡村事務と自社解议の動立民因を中産業鐵道岡村事務と自社解议の動立民因を	五 產鐵專務入京期 金融品便應	2 冷糖監査総督府呈訪問で父母子 財界と慢性の 01十四月午前十時三十分水野政 今春財界到		のの晩餐が変態の中日中	十 贊議即贊記十六名》官邸吳招待一、 興體辦到 平早日中樞院訓讃以李完用伯外一、 興體辦	土水野政務總監2十五日午後六時一、官民法千 一総(監)中相(諸)員打(待)、官民法	艺바行5次日中 日子 日子	一日   一日   一日   一日   日本   日本   日本   日本	経酵	十段	在一一日一哩收入五十五屆四十七 行之司の 9川 同一萬三千十一圓號 中大正十年	一十四年 一	州 同一萬九千七百十五回歳 - 日々以各町四 十九四 で기忌決定	八一客車收入三十二萬八千五百九十一日都山底。同四萬四千四百八十幡波。 超山 9在老	順	3 前年间期で比さな七萬八千七二百七十六	十二人    人女八千二    人女八千二	三十三萬二章   通り外が日本統計量示す四年十三人 女	ý
投宿 第四節 賞履不成づ中限のご	を手勢一分できず、一致。 有きご七銭6 買集的	#氏(第一般行支配人) こまり買いていまり買いた。 「利率天何」 高度量現でユロイ下落で中で、 「米量物理學性士// 方漸々暴騰で中七十八錢の中で	の対と總買の勢豆一直の始を父本十大阪高島	一口か行で立め節の常は関不成	(1)	の能買足を意制を後間	)宣外	が上げて出て	村上、唐一学・節・呼吸不及が中央での林署技手・木川館七郎三丁の安ではみ	神総督府・ナー製 115一二十五銭の公定の 14昨山外僅前(七等) の 安比の 資命 区 90 5 買主十九員	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	野府技師(六等) 一一大差の中當地人氣と亦是破氣技師 後野 健一)。 口るい大阪氣配し叶口可以	任及聯合勢可主要材料以各地電報以上	第一十八邊所上を後令明常也寺原不可能等を介書と中國七十錢々以上を8年7万茂落日	19上春立台では、1915年19上春立台では、1915年19日本の後では、1915年19日本の後では、1915年19日本の第二十四日十二日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日			事件的因文字帖監查四四限 三元·00 三元·00			易多 多人	心態のみ如斯を何勢留 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	三		修落으로因 (人)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			の成行列の常月荷場替(111)・大五紀満期が暑の豆大豆小(11)・大五	约打螺鱼加多叶如豆鳖 一大、大五箭、野马恶化了不少豆 大阪男米	防製合의 敬布 フ在支 (比前週 11省)	がある。 本市勢の下。金銀有高 本市勢の下。 ・ (比前週 ・ 五増)	、受外人或量とで作品。 「預期的反で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	可端睨え吴玄原僧의「見記文奏が且長重せてて!見る」という特定物商の一面「上取」	一つ、四つ「反動り有さり來長春」「おり、四つ」「反動り有さり來長春」「おり」	是衰頹不振喜識的	口의 才界 商品 农工	護士會內加入宣事 画船 一三九、五〇	哲界人物可能解析   一一一八八	大阪	10 元   10 元	在會	東株一一九、五	ででは、1十銭の中日 可賀 170× 170× 170× 170× 170× 170× 170× 170×	小學校一年交代呈写司版「1270、五八字司司司學行中所と」演録「100、五八字司司司學行中所と」演録	<b>吟名卿司所</b> 來十八 東拓	各町線代付列分置行  南町   三、〇八、五〇  対年名啣交換件と去  卸銀   一〇九、五〇	百一東京			十三百九十人での役 (47)	
八五	一名 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		9 魚鹽	同同	《生栗上一升 、五〇 一、100	密村上一種 12	<b>◎</b> 果物		(新) 六、○○ 限外 六、○○ 限外	▲高楽(つつ)	(大豆(不 <b>檢)</b>	文部物 1000 文部物 1000 文部	▲黒大新	<b>◆</b> 線豆 一三、	中 六〇〇	東營口物一袋 八、〇〇 倫以向電信	下中	▲新上   三六、00   ▲倫敦県	中 三十〇〇 扇 米 四七〇〇 分期米	全]等米同 [1]、五〇 解紡	▲一等米同   一三十二	(十二月十四日	物價	一八十二年	त्त्र (त)	明りとう 全斑原軸	和最级。	明 (十二月十四日) (十二月十四日)	成現朱市兒.	海州加 二、五〇 一、五〇	八八〇〇	20 同、忠清道神刀、大錢三厘司 中	初 黄海在來種 一九、充〇 一九、充〇 一	同时报上二〇〇	司曲習にこうう同文米で漢三等「二、五〇一会報	ま十月現在仁川標準穀物時等と	仁川正米時勢	第五節 公定 一九、四九 一九、四九	節公定 一九、五四年,公定 一九、五九	節 公定 一九三二 一九二五	九九二九二九二九二九二九二九二九二九二九二九二九二九二九二九二十二九二十	○ 1 九、五九 ▲ 原水三 8 同日本物同〇 1 九、五九 ■ 同日本物同〇 1 九、五 同日本物同〇 1 九、五	十三日前場	と利金質の新現物の有意を	大反と呼吸的で十階也人気を汗木祭を中が四十九銭のよう名	4十一後州都を非数丁間皆総州始を呼九銭河上で五先		9二銭の有を立다시下落で、9、1、銭の始をの即時五十銭褒量	第一當中限不成の光限。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	作を持ている。	でも一大十八	•
		交換高(九日)		東京 - O.	市况(七川現在)			(土)月十二	<u> </u>	100四二、奈八、00	(先物)一六、五〇	限(現物)二〇七回	兩(先物)。七四兩	市況	物)一五仙八一	===		四十片二分一		_		相	同	同同		司同							同同	同同。	同同	同同	尺						同同	同同	<b>疋</b> 月					1.大心		



